

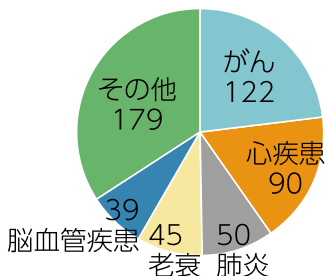
検診を受けましょう～自覚症状のないうちに！～

6月から、令和3年度の市の検診が始まります。新型コロナウイルス感染症の影響で、検診を受けることに不安を感じている人も多いかもしれませんが、体調の変化に気付くためには、普段から自分の健康状態を把握しておくことが大切です。

自分のため、家族のために、検診を受けましょう。

問合先 長寿健康課健康づくりグループ
(あいあい ☎ 84-3316)

亀山市の死亡者の死因 (平成30年)



およそ4人に1人が
がんで亡くなっています

死亡数 (全525件)

出典：鈴鹿保健所「令和2年度
鈴鹿保健所年報」

コロナ禍でも「がん検診」は必要です！

がんは早期に発見した場合、治癒する可能性が高いため、手遅れになる前に検診を受けることが重要です。

がんの初期は、自覚症状のないことがほとんどです。早期発見の機会を逃さないためにも、定期的に検診を受けましょう。

大腸がんは女性のがん死亡数の第1位！

死亡数の多い部位 (全国・平成31年)

	女性	男性	男女別
1位	大腸	肺	肺
2位	肺	胃	大腸
3位	すい臓	大腸	胃

出典：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」

大腸がんは男女ともに40歳頃から増え始め、特に女性ではがんによる死因1位となっています。

大腸がん検診は、自宅で採便する簡単な検査です。

本年度から市の集団検診、「女性のための検診」で大腸がん検診が受けられるようになりました。この機会に、定期的に大腸がん検診を受けましょう。



詳しくは、健康づくりのてびきをご覧ください。

